

2020年4月10日
ギリアド・サイエンシズ株式会社

当資料は、米国ギリアド・サイエンシズ社が、2020年4月8日（現地時間）に発表した英文プレスリリースを日本語に翻訳、一部編集したものです。正式な言語は英語であり、その内容ならびに解釈については英語が優先いたします。

ギリアド・サイエンシズ COVID-19 危機の影響を受けた非営利団体を支援する 2000 万ドルの慈善基金を発表

— カリフォルニア州サンマテオ郡とロサンゼルスに 200 万ドルを寄付 —

ギリアド・サイエンシズ（本社：米カリフォルニア州フォスターシティ、ナスダック：GILD、以下「ギリアド」）は、4月8日、新型コロナウイルス（COVID-19）感染拡大による損失のため重要なサービスの閉鎖や中止を余儀なくされている助成先へ経済的支援を提供するため、全世界規模のGilead CARES（**C**COVID-19 **A**cute **R**elief and **E**mergency Support）助成基金を創設することを発表しました。基金は、最大で2000万ドルを助成先の非営利団体に寄付します。

また、ギリアドは 2 つの重要な寄付を行います。（カリフォルニア州）サンマテオ郡の個人、中小企業、非営利組織に財政的支援を提供している San Mateo County Strong Fund（サンマテオ郡協力基金）へ 100 万ドル、この新型コロナウイルス危機的状況下において、家庭や中小企業への支援、医療従事者の救援およびその他のサービスを提供しているロサンゼルス市長基金へ 100 万ドルを提供します。ギリアドの細胞療法に特化した子会社であるカイトは、ロサンゼルス地区に本部を置いています。

また、ギリアドは、特別キャンペーンの一環として、社内の Giving Together 企業負担プログラムを通じて、社員の寄付を 3 つの世界的な救援団体に寄付します。寄附金は、Direct Relief（直接救済）、国連財団の新型コロナウイルス連帯対応基金および国際医療隊の間で均等に分配されます。

ギリアドのジェネラルカウンセルでコーポレートアフェアーズ担当エグゼクティブ・バイスプレジデントであるブレット・プレッチャー（Brett Pletcher）は次のように述べています。「新型コロナウイルス（COVID-19）の危機的状況下において、世界中の多くの非営利団体が支援するコミュニティのニーズを満たすために懸命に努力されていると聞いています。当社は長年にわたり、HIV、ウイルス性肝炎、がんなどの疾患をもつ人々に重要な支援を提供する地域団体を支援してきました。これら団体の重要性を鑑み、当社は基金を立ち上げ、団体の資金調達を長期的に維持するお手伝いをいたします」

ギリアドの世界各地の団体への支援の一環として、同社は昨年、約 4 億ドルの寄付金を世界の非営利団体に寄付しました。ギリアドの長期的なアプローチは、患者さんに最善の医療を提供したり、地域における課題に取り組む医薬品をお届けしたり、科学的発見だけでは（そしてギリアドの活動だけでは）解決できない課題に向けた活動を展開しています。ギリアドは、科学研究で掲げる価値観であるパートナーシップ、誠実さと献身を、社会的・構造的課題への取り組みにおいても掲げています。

Gilead CARES 助成基金は、ギリアドからすでに助成金を受けている組織の支援を目的として創立しました。助成先団体は、緊急支援として最大で 10 万ドルの助成を受けることができます。支援を希望される助成先団体は、ギリアドのオンライン助成金管理システムから申込書を提出してください。

ギリアド・サイエンシズについて

ギリアド・サイエンシズは、医療ニーズがまだ十分に満たされない分野において、革新的な治療を創出、開発、製品化するバイオフーマ企業です。会社の使命は、生命を脅かす難病を抱える世界中の患者さんのために医療を向上させることです。カリフォルニア州フォスターシティに本社を置き、世界 35 か国以上で事業を行っています。

###

ギリアド・サイエンシズ社に関する詳細については、同社ウェブサイト www.gilead.com またはツイッター (@GileadSciences) をご参照いただくか、ギリアド社広報部 (1-800-GILEAD-5、1-650-574-3000) までお問い合わせください。